

## 令和3年度事業報告

### 1 概要

山陽小野田市シルバー人材センターでは、「自主・自立、共働・共助」の理念の下、高齢者の就業機会の拡大を図り、併せて活力ある地域社会づくりを目指して、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事、さらには人手不足や現役世代の雇用をサポートする分野の仕事を組織的に把握し、提供できるよう令和3年度事業計画に基づき事業に取り組みました。

令和3年度の実績は後述のとおりですが、受託事業（請負・委任）については、新型コロナウイルス感染症の影響から回復の兆しがみられるものの、派遣事業の減少傾向については、以前、歯止めがかかっていません。BA1株からBA2株への置き換わりが進んでいる新型コロナウイルスオミクロン株による第7次感染拡大への懸念、悪いインフレや円安の進行、ロシアの軍事侵攻を発端としたエネルギー、資源、食料などの安全保障上の不安定要素など、日本経済に与える影響は大きく、景気回復の中折れが危惧されます。さらに、令和5年10月施行のインボイス制度も、シルバー人材センターにとっての懸案であり、今後も厳しい事業運営が続くものと想定されます。

### 2 事業実施計画の実施状況

#### (1) 各分野における目標値

会員数428人（対前年度27人減）、粗入会率1.73%（同0.1ポイント減）となりました。年度替わりを契機として、4月に26人、5月に24人の退会がありました。また、11月には会費未納による30人の資格喪失手続きを行い、年間の退会者は91人となりました。これに対して、各月とも1ケタの入会者にとどまり、年間の入会者は64人となりました。変更前の全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）の「第2次会員100万人達成計画」に基づく令和3年度の会員数の目標値572人には144人も不足する大幅な目標未達となりました。

受託事業については、受託件数2681件（対前年度25件増）、就業延日人員3万4816人（同2252人増）、契約金額1億9965万259

0円（同1062万913円増）と、受注件数、就業延日人員、契約金額ともに新型コロナウイルス感染症の影響から回復の兆しがみられ、増加に転じましたが、やっと平成30年度の実績に戻ってきたという状況です。

派遣事業については、受注件数70件（対前年度10件減）、就業延人員5358人日（同265人日減）、契約金額3030万7435円（同57万556円減）と、受注件数、就業延人員、契約金額ともに前年度からは微減であるものの、減少傾向が続いています。山口県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）の「PDCAサイクル」による派遣就業延人員の目標値5800人日からは442人日下回る結果となりました。

## (2) 会員の拡大

入会希望者の要望にできる限り対応できるよう随時の入会説明を67回開催しました。

退会者が多かった4月、5月、11月を除くと、各月とも退会者は1ケタでしたが、入会者も各月とも1ケタで推移し、結果として年度当初からは27人の減となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためもあり、入会説明会の出張開催やセミナー等の開催は行いませんでしたが、引き続きこれらを含めた入会者増のための施策実施が必要と考えます。

なお、会員の退会理由については、「病気（8.8%）」、「死亡（3.3%）」、「高齢（11.0%）」、「就職（12.1%）」とやむを得ないものもありますが、「会費未納（49.5%）」、「その他（14.3%）」の中には退会抑止が可能なものもあると推測されますので、その対応にも努める必要があります。

## (3) 就業機会の開拓

受注事業については、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるものの、まだまだ不安定で力強さに欠けているとともに、派遣事業については、引き続き減少傾向がみられます。いずれの事業も既存契約の継続確保はもとより、社会経済情勢等さまざまな外部要因の影響を受けにくい業務、社会のニーズに対応した業務、既存企業の参入しにくい分野の業務、業務の多種多様化等を、就業開拓担当者を主体として積極的に進める必要があります。また、求人があっても会員の就業ニーズとの不適合や適当な会員がいないことから対応できない場合も散見されますので、そのマ

ツチング機能の強化や求人に応じた会員増強にも努める必要があります。

#### (4) 安全就業の推進

例年、当センターが3回程度開催している安全就業委員会や7回程度実施している安全パトロールは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためすべて中止しました。

傷害事故7件（対前年度増減なし）、損害事故5件（同1件減）が発生しました。令和3年度の傷害事故の特徴は、蜂に刺される事故が多く発生し、傷害事故の過半数となりました。死亡に至る場合あり、会員への注意喚起や事故発生時の対応等の周知を図る必要があります。また、傷害事故としてのカウントはありませんが、近年の猛暑等による軽度の熱中症の発生が散見されるようです。これも重大事故となるおそれがありますので、SMS等による注意喚起や事故発生時の対応等の周知が必要です。損害事故については、5件中4件が機械除草作業中の事故で、小石を飛散させたことによる自動車や家屋への加害事故でした。小石の飛散を根絶することは難しいと思いますが、飛散防止ネットやカルマー刃の使用など事故防止意識を向上することにより、事故は低減できるものと思います。馴れ等による作業手順の省略や慢心がないよう指導の徹底に努めるとともに、事故の原因によっては、就業停止等のペナルティの在り方等も検討する必要があると考えます。発生した事故については、その概要について毎月発行の「シルバー人材センターだより」により会員に周知を図っています。

#### (5) 適正就業ガイドラインに沿った事業運営

シルバー人材センター事業の根幹は、受託事業による就業であるので、発注者、会員ともに適正就業ガイドラインの周知を図っています。また、就業先において指揮命令等が疑われるものについては、確認の上、労働者派遣によるべきものと判断した場合、派遣による受注に切り替えるよう努めています。また、会員への適正で公平な就業機会の提供を目的として、就業条件や就業会員の年齢・就業期間等が当センターの適正就業基準へ適合しているかを調査・検討し、ローテーション就業、ワークシェアリング就業、就業制限等の適用を実施するため就業調整委員会を開催しました。

#### (6) シルバー派遣事業の拡充

令和元年度をピークに、その後、減少傾向が続いています。新型コロナ

ウイルス感染症の拡大状況や景気動向に大きく影響を受ける事業ですが、引き続き新規派遣先の開拓に努めます。

令和2年度で中断した衛生委員会における就業先就業状況調査、HHK（ヒヤリハットキガカリ）様式、健康管理票様式、運転業務に係る安全就業基準等については、引き続き派遣労働担当者において、派遣先の巡回や衛生環境向上に向けた提言等に活用することとします。

#### (7) 研修、講習会

会員やその他の高齢者を対象とした講習会・セミナーとして、連合会主催による「刈払機取扱講習」が6月9日(水)、「美ウォーキングセミナー」が6月18日(金)に予定されていましたが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止されました。新型コロナウイルス感染症拡大に落ち着きを見せ始めた9月以降の10月4日(月)、5日(火)に連合会主催による「剪定講習会」が市民館等を会場に開催されました。また、6月に中止された宇部市、美祢市及び山陽小野田市の広域を対象にした連合会主催の「刈払機取扱講習会」が11月9日(火)に宇部市のときわ公園で、「美ウォーキングセミナー」が令和4年2月22日(火)に宇部市の国際ホテル宇部でそれぞれ開催されました。就業スキルの向上やこれを機会に会員となる場合もあり、今後もこれらの講習会等の開催を期待しています。

当センターも、施設管理業務を行う会員を中心に施設利用者等の安全確保スキル向上を目的に「普通救命講習」や会員獲得と会員のITリテラシーの向上を目的に「スマホ教室」について開催を検討しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が難しいことから、開催を断念しました。

#### (8) 普及啓発活動

「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」中の10月15日(金)に街頭清掃、市の施設での剪定・除草等のボランティア活動を実施しました。草刈作業の最盛期の長雨による作業の遅れを取り戻すため、草刈作業班が参加できなかったことや新型コロナウイルス感染症の影響によるためか、参加者は役職員を含めて令和2年度より27人少ない67人でした。また、同時期に開催しているグラウンドゴルフ大会は、10月19日(火)に厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場で、121人の参加をもって開催しました。

例年、定時総会に併せて一般市民を対象に開催している講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的として定時総会の出席者を制限したため、開催しませんでした。

「健康&おしごと説明会」は、未就業シニアに対する就業意欲を喚起する山口県のアクティブシニア就業応援事業の一環として実施されるものです。実施事業者（Y I C 学院）が、参加者の「体の健康度」、「脳の健康度」をチェックし、その結果を会場で参加者にフィードバックするとともに、「健康相談」も実施することにより、会場に設置された企業等のブースへ参加者を誘導するものです。令和4年1月19日(水)におのだサンパークを会場に開催され、当センターも実施事業者からの呼びかけに応じて、就業相談ブースを出すこととしました。当センターのブースを訪れた参加者の令和3年度中の入会はありませんでしたが、シルバー人材センターの普及啓発に効果があったと感じています。

ホームページには、会報「銀麗」や毎月発行の「シルバー人材センターだより」を引き続き掲載するとともに、適時に研修会等の案内や当センターが指定管理者として管理している公園等における桜などの開花情報をお知らせする「花だより」を掲載することとし、会員以外の方にも見ていただけるよう工夫しました。

#### (9) 組織体制の強化

公益法人としてのガバナンスの強化と法令遵守、健全な財政運営を図るため、一朝一夕には進みませんが、引き続き役職員の意識改革、職員の資質向上に努めます。

### 3 会議等の状況

#### (1) 役員会・委員会

年 月 日	名 称 / 開 催 場 所 等
令和3年 4月15日	安全就業委員会／当センター
23日	監事会（令和2年度事業監査）／当センター
27日	第1回理事会／当センター
5月28日	令和3年度定時総会／市民館
7月15日	第2回理事会／当センター
9月28日	第3回理事会／当センター
12月7日	第4回理事会／当センター
12月6日	会報編集委員会（持ち回り会議）
令和4年 3月17日	第5回理事会／当センター

#### (2) 全シ協・連合会関係

年 月 日	名 称 / 開 催 場 所 等
令和3年 5月20日	連合会監事監査／山口市（県土連ビル）
6月7日	連合会第1回理事会／山口市（県土連ビル）
9日	刈払機取扱講習／宇部市（中止）
17日	連合会第1回事務局長会議／山口市（県土連ビル）
18日	美beウォーキングセミナー／宇部市（中止）
22日	連合会定時総会／山口市（県土連ビル）
24日	全シ協定時総会／東京都（中野サンプラザ）
25日	～10月29日、NR I顧客セミナー（オンライン）
7月1日	～31日、安全・適正就業強化月間
15日	NR I業務システム基礎セミナー（オンライン）
16日	連合会第1回事業委員会／山口市（県土連ビル）
16日	NR I業務システム基礎セミナー（オンライン）
27日	～28日、ドローン講習見学会／美祢市（スポーツセンター）
29日	連合会第1回中期基本計画策定検討委員会／山口市（県土連ビル）
8月3日	～4日、ドローン講習見学会／下松市（米川小学校）
19日	NR Iユーザー研修会（オンライン）
23日	会員拡大・就業開拓担当者会議（オンライン）
24日	NR Iユーザー研修会（オンライン）
26日	派遣事業担当者研修会（オンライン）

9月 3日	連合会第2回中期基本計画策定検討委員会／山口市（県土連ビル）
6日	～12日、第1回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
15日	連合会第2回理事会／山口市（県土連ビル）
20日	～26日、第2回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
10月 1日	～31日、シルバー人材センター事業普及啓発促進月間
4日	～5日、剪定講習会／市民館ほか
4日	～10日、第3回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
11日	～17日、第4回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
18日	適正就業担当者会議（オンライン）
18日	～24日、第5回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
21日	連合会第2回事務局長会議／山口市（県土連ビル）
28日	NR I 経理担当者セミナー（オンライン）
11月 1日	～7日、第6回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
5日	NR I 経理担当者セミナー（オンライン）
9日	刈払機取扱講習／宇部市（ときわ公園）
12日	派遣元責任者講習／福岡市（福岡県中小企業振興センター）
15日	～21日、第7回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
15日	～12月17日、会計・経理実務担当者会議（オンライン）
16日	就業体験／須恵健康公園
17日	～18日、中国ブロックシルバー人材センター連合協議会役職員研修会／山口市（中止）
17日	～12月17日、中国ブロックシルバー人材センター連合協議会役職員研修会（オンライン）
25日	NR I 給与担当者年末調整セミナー
29日	12月5日、第8回働く高齢者のための安全衛生管理Webセミナー（オンライン）
12月 2日	連合会第3回中期基本計画策定検討委員会／山口市（県土連ビル）

	ビル)
3日	NR I 給与担当者年末調整セミナー (オンライン)
13日	～19日、第9回働く高齢者のための安全衛生管理 Web セミナー (オンライン)
16日	NR I 情報セキュリティセミナー (オンライン)
16日	連合会臨時理事会/山口市 (防長苑)
20日	～28日、福祉・家事援助サービス担当者会議 (オンライン)
24日	NR I 情報セキュリティセミナー (オンライン)
令和4年 1月10日	～16日、第10回働く高齢者のための安全衛生管理 Web セミナー (オンライン)
18日	シルバーフレンドリーショップ検討会 (オンライン)
19日	下関市シルバー人材センター視察 (中止)
19日	アクティブシニア就労応援事業 (サンパークおのだ)
20日	エイジレス80SMS活用事例セミナー (オンライン)
20日	生涯現役応援セミナー、シニア合同就職面接会/宇部市 (中止)
24日	連合会第2回事業委員会 (オンライン)
28日	NR I 経理担当者セミナー (オンライン)
31日	～2月21日、安全就業指導員会議 (オンライン)
2月 4日	NR I 経理担当者セミナー (オンライン)
8日	連合会第3回事務局長会議 (オンライン)
14日	～3月18日、デジタル活用支援推進事業受託推進会議 (オンライン)
15日	連合会第3回理事会/山口市 (県土連ビル)
22日	美ウォーキングセミナー/宇部市 (国際ホテル宇部)
24日	安全就業研修会/山口市 (防長苑)
3月18日	管理職層・統計担当者向けセミナー
23日	連合会第4回理事会/山口市 (県土連ビル)
25日	管理職層・統計担当者向けセミナー

(3) その他の会議・行事等

年 月 日	名 称 / 開 催 場 所 等
令和3年 5月17日	SMS運用開始
6月 7日	草刈班リーダー会議/当センター
7月27日	安全運転管理者等講習/市民館



	27日	剪定・草取り班会議／当センター
	8月30日	配分金振込金融機関としての追加協議／山口県信用組合
	9月14日	剪定・草取り班会議／当センター
	10月15日	シルバーの日（ボランティア清掃等活動）／市内数箇所
	19日	日本型インボイス制度の講習会／商工センター
	19日	理事長杯グラウンドゴルフ大会／寝太郎公園ゆめ広場
	26日	総合事業協議／当センター
	11月18日	シルバー人材センター要請行動／市役所
	18日	働き方改革講習会／商工センター
	19日	インボイス制度説明会／厚狭税務署
令和4年	1月26日	事務協議（見積等）／当センター
	27日	陳情（インボイス制度）／市役所
	2月15日	剪定班会議／当センター
	28日	シルバー人材センターへの支援要請（インボイス制度）／市役所
	3月19日	須恵体育館消防訓練／須恵健康公園
	22日	交通安全対策協議会幹事会／市役所

#### 4 会員状況

##### (1) 令和3年度校區別状況

区分 校区	前年度末 会員数			当年度 入会者数			当年度 退会者数			当年度末 会員数			平均年齢		最高年齢	
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	男性	女性
本山	18	8	26	1	0	1	2	0	2	17	8	25	71.1	73.0	75	83
赤崎	23	14	37	3	4	7	6	5	11	20	13	33	71.2	72.7	83	84
須恵	44	15	59	3	4	7	12	4	16	35	15	50	72.5	72.7	81	83
小野田	27	17	44	4	2	6	6	2	8	25	17	42	71.0	72.8	79	77
高千帆	52	18	70	8	2	10	12	4	16	48	16	64	73.3	73.7	83	84
有帆	24	11	35	2	3	5	3	2	5	23	12	35	70.5	73.5	81	83
高泊	28	12	40	3	1	4	4	1	5	27	12	39	72.0	73.8	81	81
厚狭	40	17	57	7	4	11	9	2	11	38	19	57	71.3	73.2	80	82
出合	13	8	21	2	1	3	4	2	6	11	7	18	70.9	74.8	74	79
厚陽	14	5	19	2	0	2	3	0	3	13	5	18	73.1	77.9	82	85
津布田	4	2	6	1	1	2	0	0	0	5	3	8	72.3	70.2	78	74
埴生	28	13	41	2	4	6	5	3	8	25	14	39	72.3	73.5	81	87
合計	315	140	455	38	26	64	66	25	91	287	141	428	71.9	73.4	83	87

##### (2) 令和3年度職群別会員登録状況

(令和4年3月31日現在)

職群	男性	女性	計	構成比(%)
技術群	12	4	16	3.7
技能群	33	1	34	7.9
事務整理群	4	8	12	2.8
管理群	162	17	179	41.8
折衝外交群	5	3	8	1.9
一般作業群	68	91	159	37.1
サービス群	3	17	20	4.7
その他	0	0	0	0.0
計	287	141	428	100.0

※ 1人1業種(第1希望)によって分類集計

※ 各職群の構成比の合計と「計」の欄は端数処理のため一致しない場合があります。

(3) 令和3年度月別入退会者数

区分 月	入会			退会			月末会員数			粗入会率
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	4	4	8	18	8	26	301	136	437	1.76
5	1	6	7	19	5	24	283	137	420	1.69
6	4	4	8	1	0	1	286	141	427	1.72
7	5	1	6	1	0	1	290	142	432	1.74
8	4	0	4	3	1	4	291	141	432	1.74
9	2	2	4	1	0	1	292	143	435	1.75
10	4	4	8	1	1	2	295	146	441	1.78
11	3	0	3	21	9	30	277	137	414	1.67
12	2	3	5	0	1	1	279	139	418	1.69
1	3	2	5	0	0	0	282	141	423	1.71
2	6	0	6	1	0	1	287	141	428	1.73
3	0	0	0	0	0	0	287	141	428	1.73
合計	38	26	64	66	25	91				

(4) 令和3年度退会理由

理由	就職	高齢	病気	死亡	家庭の事情	希望職種なし	会費未納	その他	計	男女比(%)
男	6	9	5	3	0	0	35	8	66	72.5
女	5	1	3	0	0	1	10	5	25	27.5
計	11	10	8	3	0	1	45	13	91	100.0
構成比(%)	12.1	11.0	8.8	3.3	0.0	1.1	49.5	14.3	100.0	

※ 男女の比率の合計と「計」の欄は端数処理のため一致しない場合があります。

※ 年齢区分ごとの構成比の合計と「計」の欄は端数処理のため一致しない場合があります。

(5) 令和3年度年齢構成

(令和4年3月31日現在)

区分	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	男女比(%)
男	0	12	85	123	54	13	287	67.1
女	0	6	26	63	31	15	141	32.9
計	0	18	111	186	85	28	428	100.0
構成比(%)	0.0	4.2	25.9	43.5	19.9	6.5	100.0	

※ 男女の比率の合計と「計」の欄は端数処理のため一致しない場合があります。

※ 年齢区分ごとの構成比の合計と「計」の欄は端数処理のため一致しない場合があります。

## 5 受託事業実績

### (1) 令和3年度月別事業実績

区分 月	受託 件数	契約金額(円)	就業実 人員(人)	就業延日 人員(人日)	就業率(%)	1件当たり 契約金額(円)	1人当たり 配分金額(円)
4	197	13,109,283	260	2,545	59.5	66,545	45,439
5	237	14,550,892	262	2,805	62.4	61,396	49,313
6	251	16,201,633	272	3,150	63.7	64,548	52,559
7	232	16,822,873	275	3,151	63.7	72,512	54,417
8	235	17,815,842	265	2,884	61.3	75,812	49,270
9	274	16,295,065	272	3,195	62.5	59,471	52,195
10	324	19,546,072	272	3,735	61.7	60,327	62,766
11	258	18,441,430	274	3,221	66.2	71,478	58,358
12	244	18,574,385	268	2,856	64.1	76,125	48,367
1	154	11,839,792	254	2,365	60.0	76,882	41,764
2	138	11,671,844	247	2,306	57.7	84,579	42,529
3	137	24,783,479	254	2,603	59.3	180,901	45,841
合計	2,681	199,652,590	336	34,816	78.5	74,469	476,279
前年度	2,656	189,031,677	339	32,564	74.5	71,172	452,332
増減	25	10,620,913	△3	2,252	4.0	3,297	23,947

※ 就業実人員は、年間を通じて就業した会員数。(同一人が何度就業しても1人として計上)

### (2) 令和3年度受託先別、職群別事業実績

受託先 職群別	公共事業		民間事業(一般家庭を除く)		民間事業(一般家庭)		合計	
	件数	契約金額(円)	件数	契約金額(円)	件数	契約金額(円)	件数	契約金額(円)
技術	0	0	0	0	0	0	0	0
技能	59	3,764,859	14	575,981	476	14,805,127	549	19,145,967
事務整理	2	8,728	11	432,519	2	2,516	15	443,763
管理	363	59,610,963	44	3,637,290	1	19,475	408	63,267,728
折衝外交	12	2,971,987	12	176,196	0	0	24	3,148,183
一般作業	244	15,940,586	554	76,053,458	823	20,613,369	1,621	112,607,413
サービス	0	0	20	718,709	44	320,827	64	1,039,536
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	680	82,297,123	655	81,594,153	1,346	35,761,314	2,681	199,652,590
構成比(%)	25.4	41.2	24.4	40.9	50.2	17.9	100.0	100.0

※ 受託先ごとの件数及び契約金額の構成比の合計と「合計」欄は端数処理のため一致しない場合があります。

## (3) 事業実績(5年推移)

区分 年度	会員 数	受託 件数	就業延日 人員	契約金額(円)				対前年 度比(%)
				配分金	材料費	事務費	計	
29年度	480	2,736	38,306	165,428,390	22,994,075	14,015,092	202,437,557	95.6
30年度	474	2,967	37,786	164,823,316	22,110,373	13,977,317	200,911,006	99.2
元年度	504	2,738	34,624	160,695,067	22,168,553	13,436,395	196,300,015	97.7
2年度	455	2,656	32,564	153,340,444	22,808,313	12,882,920	189,031,677	96.3
3年度	428	2,681	34,816	160,029,816	24,719,745	14,903,029	199,652,590	105.6

## (4) 受託先別事業実績(5年推移)

区分 年度	公共事業		民間事業(一般家庭を除く)		民間事業(一般家庭)		合計	
	件数	契約金額(円)	件数	契約金額(円)	件数	契約金額(円)	件数	契約金額(円)
29年度	316	76,916,393	691	84,423,430	1,729	41,097,734	2,736	202,437,557
30年度	678	79,493,591	695	85,096,050	1,594	36,321,365	2,967	200,911,006
元年度	673	80,754,524	606	78,945,554	1,459	36,599,937	2,738	196,300,015
2年度	660	74,195,041	628	76,554,470	1,368	38,282,166	2,656	189,031,677
3年度	680	82,297,123	655	81,594,153	1,346	35,761,314	2,681	199,652,590

## 6 派遣事業実績

### (1) 令和3年度月別事業実績

区分 月	派遣登録 会員数	受注 件数	契約金額(円)			就業実 人員(人)	就業延人員 (人日)
			公共	民間	合計		
4	32	19	85,888	2,346,486	2,432,374	31	421
5	33	2	67,060	3,223,595	3,290,655	30	400
6	33	2	89,907	2,401,796	2,491,703	31	426
7	38	3	85,888	2,188,850	2,274,738	33	416
8	39	4	77,849	2,301,768	2,379,617	36	444
9	42	4	81,868	2,472,031	2,553,899	37	482
10	44	23	85,888	2,578,826	2,664,714	38	495
11	45	3	77,849	2,600,889	2,678,738	37	497
12	46	2	81,868	2,709,228	2,791,096	37	509
1	49	4	81,868	1,986,579	2,068,447	34	393
2	51	2	67,060	2,153,362	2,220,422	34	402
3	52	2	93,926	2,367,106	2,461,032	37	473
合計		70	976,919	29,330,516	30,307,435		5,358
前年度		80	902,064	29,975,927	30,877,991		5,623
増減		△ 10	74,855	△ 645,411	△ 570,556		△ 265

### (2) 事業実績(5年推移)

区分 年度	派遣登録 会員数	受注 件数	就業延人員 (人日)	契約金額(円)			対前年度 比(%)
				賃金	手数料等	合計	
29年度	44	42	5,374	24,807,725	6,639,274	31,446,999	107.5
30年度	57	60	5,318	25,593,038	6,137,724	31,730,762	100.9
元年度	66	69	7,671	35,632,805	8,948,200	44,581,005	140.5
2年度	32	80	5,623	24,944,084	5,933,907	30,877,991	69.3
3年度	52	70	5,358	24,318,821	5,988,614	30,307,435	98.2

### 7 事業実績(受託事業+派遣事業、5年推移)

区分 年度	受託事業			派遣事業			合計		
	受託 件数	就業延 日人員 (人日)	契約金額(円)	受注 件数	就業延 人員 (人日)	契約金額(円)	受託 件数	就業延 日人員 (人日)	契約金額(円)
29年度	2,736	38,306	202,437,557	42	5,374	31,446,999	2,778	43,680	233,884,556
30年度	2,967	37,786	200,911,006	60	5,318	31,730,762	3,027	43,104	232,641,768
元年度	2,738	34,624	196,300,015	69	7,671	44,581,005	2,807	42,295	240,881,020
2年度	2,656	32,564	189,031,677	80	5,623	30,877,991	2,736	38,187	219,909,668
3年度	2,681	34,816	199,652,590	70	5,358	30,307,435	2,751	40,174	229,960,025

## 8 傷害事故の発生状況

番号	性別	年齢	事故発生 年 月 日	事故発生時	就業内容	事故状況	傷害の程度
1	男	71	3. 6.28	就業中	剪定作業	剪定作業中、低木の根元に手を入れたところ、左手甲と右手人差指の2か所を蜂に刺された。	通院（1日）
2	男	70	3. 7.19	就業中	草刈作業	刈った草を持ち上げたところ、右手甲・指、右腕、右足の5か所を蜂に刺された。	通院（2日）
3	男	78	3. 8.10	就業中	公園管理	トリマーによるツツジの刈込作業中、スズメバチの巣を刺激し、両腕の7～8か所を刺された。	通院（3日）
4	男	70	3. 8.10	就業中	公園管理	トリマーによるバラの刈込作業中、バラの棘が右手親指に刺さった。	通院（3日）
5	男	69 78	3. 8.20	就業中	草刈作業	草刈り作業中、建物軒下のスズメバチの巣を刺激し、1人が首を、他の1人が左わき腹を1か所ずつ刺された。	通院（1日）
6	男	75	3.12.21	就業後	場内作業	自動車を運転しての帰宅途上、意識を失い対向車線の道路構造物に衝突して停車した。	傷害等なし
7	男	70	4. 1.26	就業中	公園管理	チェーンソーによる枝木の裁断を片手作業で行っていたため、キックバックにより左手甲に2針縫合の切創を負った。	通院（16日）

## 9 損害事故の発生状況

番号	性別	年齢	事故発生年月日	就業内容	事故状況	損害額
1	男	63 64	3. 5.31	草刈作業	草刈作業により小石を飛散させ、駐車中の車両の右側面ガラス等を破損させた。	339,137円
2	男	70	3. 7.18	草刈作業	草刈作業により小石を飛散させ、駐車中の車両の右側面を破損させた。	100,484円
3	男	79	3. 8.18	草刈作業	草刈作業により小石を飛散させ、走行中の車両の左側面ガラス等を破損させた。	260,336円
4	男		3.10. 7	草刈作業	草刈作業中により小石を飛散させ、住宅2軒（差掛）の窓ガラスを破損させた。	19,800円
5	男	74	2. 8.27	剪定作業	剪定作業中、脚立が石灯籠に接触していることに気づかず、脚立に登ったため、石灯籠を倒壊させた。	584,000円

## 10 事業報告の付属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。